

第五十六回生 卒業研究題目一覧

小野田担当

天城歩風	空気を読むということ
池田絢南	タトゥー・ピアスのイメージ
池田結	HSPのコミュニケーション
井上葵	初対面の不安
植田かくら	実在の人物とサブカルチャーの人物像
江川和希	「からかい」と「いじめ」
岡野愛実	ディズニーの物語性
河本明日美	「夢オチ」の価値
杉浦詩夢	表現上のギャップと効果
田崎陽菜	作中のドッペルゲンガーと不安
立山美里	お笑いにおける脚本の構成と演技
中沢結奈	現在の音楽への近代文学の再利用
名木すみれ	暗意の予測
野村聖斗	付喪神と物象化
松下純果	対照的な人物が築く信頼関係
松本結	友人間のコミュニケーションと誤解
南静	オリジナルと派生
望月瞳	タイプ別女性ファッション雑誌にみる言語的特徴

勝山担当

石田結菜	太宰治「駈込み訴へ」論
伊藤楓果	人柄と料理がもたらす異文化交流―群ようこ『かもめ食堂』の視点から―
稲垣彩花	綿矢りさ『ひらいて』論―人間関係から見る少女たちの世界―
植松紗里奈	湊かなえ『少女』における友情
梅原千裕	芥川龍之介『地獄変』論―日向の説明を巡って―
大石美咲	小川洋子『密やかな結晶』の最終場面についての一考察
末安美百合	安部公房『箱男』論―覗くという行為―
高林侑香	夏目漱石『坊っちゃん』における清との関係性
竹澤琴音	太宰治『人間失格』論―葉蔵の人間像から見る道化―
松田七海	芥川龍之介『六の宮の姫君』における姫君の主体性
松本奈々花	三浦しをん『月魚』論―登場人物の心理描写―
水島瑠花	江戸川乱歩の探偵の見せ方―「語り」に着目して―

驚巢春音

重松清『流星ワゴン』『とんび』から見る家族のあり方

増田 暁

「Writer」に於いてユーザーの関心を誘引する条件

瀬戸担当

飯野 さくら

前向きな主人公―魔法屋ポブルをめぐる―

山田 莉子

小澤 明莉

ハリポッターにおける愛

望月 麻由

田久 桃子

獣の奏者論―エリンの死を廻って―

見原 翼

竹島 英里

鬼と人間

水口 碧泉

横内 茉莉

紫上の出家

宮本担当

市川 彩羽

渡邊 咲季

平家物語と芸能

市川 彩羽

化粧品ブランドのキャッチコピーのD&Sの推進における図書館の役割検討に向けた現状把握

中野担当

青木 日那

若者言葉「エモい」について

岡 寄 千紘

秋山 瑠夏

静岡方言について―SNSにおける推量表現「だら」「ずら」の使われ方―

川 嶋 菜月

池ヶ谷 若菜

小説で扱われる方言の分析―井上靖『しろばんば』の伊豆方言―

櫻田 愛香

恩田 依子

詩におけるオノマトペ―中原中也の「一つのメルヘン」の「さらさら」から考えるオノマトペの機能―

鈴木 真奈

楠岡 絢子

打ち言葉について―Twitter上の句読点―

関口 幸来

古山 三喜

LGBTQにおける言語に関する研究―YouTubeで活動するオネエの言語活動―

高岡 野乃葉

竹村 帆加

浜松市の方言について

塚本 こゆき

顧客ニーズの変化とマーケティングコミュニケーション―キットカット販促におけるアンバサダー導入事例を題材に―

漫画「鬼滅の刃」におけるアサティプコミュニケーション―主人公・竈門炭治郎に注目し

藤井 茉優	スタジオジブリのキャッチコピーにおける特徴
松澤 祐佳	ゲーム実況者のラジオにおける心理的安全性
松本 千隼	音声認識アプリを用いた日本語母語話者の自律滑舌練習
村上 聖奈	認知症を題材とした絵本の特徴―症状の描写と読者へのメッセージを観点に―
渡邊 温香	若者言葉の特徴―隣接ペア「問い―返答」に注目して―